

岩塚学区運動会



【岩塚学区】

■世帯数：5,318 世帯

■人 口：11,287 人

■面 積：1.829k m²

平成 24 年 4 月 1 日現在

1 活動・取り組みの内容

- 毎年 10 月第三日曜日に岩塚小学校において岩塚学区運動会を開催。延べ参加者数は 800～1,000 人。
- 学区連絡協議会の役員全員が参加、運営に当たる。主な分担は以下のとおり。
 区政協力委員会：会場の設営、賞品・景品調達・本部運営
 消防団：会場設営および会場内に防災の啓発活動のブースを運営
 体育部：競技の運営全般
 防犯：会場周辺の警備・自動車の整理等
 民生：おたのしみ抽選会場担当、独居老人の昼食会の世話
 女性会：災害時を想定した炊き出しによる昼食の準備

【住民への PR 方法】

各町回覧板と各戸配布のプログラム

【アピールポイント】

通常の運動会行事だけでなく、女性会が災害時を想定した炊き出し訓練として見学に招待する独居老人の方など 200 人分の昼食を準備しているほか、消防団が会場内ブースにおいて、AED の使い方、担架の作り方の指導など、防災イベントも同時開催していること。

2 きっかけ、背景

学区一番のイベントとして毎年開催している運動会は平成24年で46回目を迎える。モットーは学区民の親睦を図り、町民の絆を深め、忘れられてきた「向こう三軒両隣」の意識を思い出す良い機会とし、子どもも大人も一緒になって楽しく喜んでもらえるよう、毎年工夫をしている。

3 実施の体制

(1) 運営メンバー

区政協力委員、民生委員児童委員、保健委員、消防団員、女性団体・女性会、老人クラブ、スポーツ推進委員など 計約120人

(2) 他団体との協力

小学校職員と小6の児童が放送器具係として協力してくれる。

(3) 運営協力

昼の休憩時には「どまんなか祭」に出演したグループが30分ほど踊り、小学生も一緒になって踊りに参加し楽しんでいる。

4 実施のスケジュール

毎年8月 本番2ヶ月前から競技の賞品やおたのしみ抽選会の賞品等の購入準備に入る。

9月 体育部が競技内容、各部署への役割、器具の実験等1ヶ月以上前から準備

10月 運動会の開催。
当日は役員全員7:30から準備開始



5 成果と課題

(1) 成果・効果

参加者の増加、住民意識の高まり、住民間の交流の深まり。午前中の抽選会で午後の特賞の抽選券を配布し、午後に特賞の抽選を行うようにしたところ、参加者のほとんどが最後まで残るようになった。

(2) 苦労した点

活動の担い手の不足。役員全体が高齢化して大変なことが多いので若い世代の協力の必要性を感じている。

(3) 今後の課題・展望

伝統ある運動会であり、学区内住民のために頑張って様々な課題を乗り越え、継続させたい。